

2014年12月15日
三井住友建設株式会社

エコプロダクツ 2014 「エコ&デザインブース大賞 特別賞」を受賞

12月11日から13日に東京ビッグサイトで開催された環境展示会 エコプロダクツ 2014において、当社のブースが「エコ&デザインブース大賞 特別賞」を受賞いたしました。今回の出展は、木造建築の良さの再確認と環境技術の面白さを表現し、今後の展開を見据えて来場者にアピールすることを目的としました。出展にあたっては、新木場の大工の全面的な協力を得て組み立てました。展示物の名称は生命と生活の循環と継続を願い「環生庵」(たまきあん)と名付けました。

エコプロダクツ展ホームページ：<http://eco-pro.com/2014/outline/000120.html>

出展者・団体数/小間数 747社・団体/1650小間

総来場者数 161,647人

主催 (一社)産業環境管理協会、日本経済新聞社



エコ&デザインブース大賞選定委員 井坪徳宏氏(東京都市大学環境学部教授)よりトロフィーを授与される能森雅巳事業開発推進本部長

環生庵

環境配慮のポイント

地球環境に対してローインパクトで、しかも人に優しい木造建築の良さを見直し、ローテクを現代技術で再構成した屋根散水の仕組みを組み合わせて最小1区画でブースを構成しました。このブースは京都の「方丈庵」をモチーフとした純木造です。素材には、仙台の造り酒屋で使用していた仙台松を加工して使用しています。内部には、過度な装飾を避け、薄暗い中でのスライドショーを見ていただくように工夫しています。また、屋根散水は実際にはソーラーバッテリーでの自立型の運転を可能としていますが、その仕組みを理解していただくためのポンプには、手押しポンプを利用するなどの工夫をしています。

選定委員からのコメント

伝統技術である大工の技と大手ゼネコンが協働。日本の木造家屋を、輸送も手軽で少人数で組み立てるようにした考慮した設計で、1小間という空間の中に表現している。材木の感性的、機能的価値がよくアピールできていた。

(主催者ホームページからの引用)

以上